

池袋小学校
いじめの対処方法に
ついて

東京都からの資料です。これらの行為があった場合、本校では、管理職や生活指導主任、担任が双方の話を聞き取る中で、事実を確認した上で、その行為について被害児童、加害児童に対して指導をします。また双方の保護者にもお伝えします。

子供たちの中では、ほんの軽い気持ちでも、された方は気持ちが落ち込みます。友達のことを考えて行動することを日頃から心がけています。

本校では、いじめアンケートを学期に1回実施します。また週1回の職員打合せで、子供たちの様子を議題にあげ、共通理解を行い、早期発見に努めます。

事実が確認された場合、複数人（生活指導主任や担任、副担任等）によるいじめ対策委員会を早期に開きます。

どんなことが「いじめ」なのだろう??

相手が、いやな思いをした場合は、「いじめ」となるよ。

おにごっこで おにを
決めるときに、いつも
同じ子をおににする。

何も言わずに、勝手に
ともだちの えんぴつや
消しゴムを使う。

同じ子にぶつかったり、
その子の持ち物を
よく落としたりする。

SNS などで
オンラインゲームなどで、
ともだちの悪口を言う。

※ これらは、全て「いじめ」だよ。



ポイント

- 「行った子」の人数は関係ないよ。
(一人でも、複数でも同じだよ。)
- 暴力が「あった」、「なかった」は関係ないよ。
- 行為の回数は、関係ないよ。
(1回だけでも、何回やっても同じだよ。)
- 行為の内容ではんだんせず、相手がどう感じているかではんだんするんだよ。

たとえば…

1 親切のつもりでやったのに…

発言の苦手な子に、「〇〇さんも何か言いなよ。」と言った。

2 悪気はなかったのに…

リレーでバトンを落とした子に、「何やってんだ!」と大きな声で言った。

3 つい、かっとなって…

うっかりぶつかった子に、悪口を言い、にらんだ。

うっかりぶつかった子に対して、その場でたたいた。

4 あの子にはらが立つから…

体育の時間などで、「あなたのせいで負けた!」とその子に言い続けた。

しっばいをするたびに、「きもい!」、「足をひっぱるな!」など悪口を言った。

持ち物をかくして、「かくされた子」がいないようすをわらって見ていた。

試合で負けたかわりに、メンバー全員に、お金をはらうよう命令した。

お金を持って来ないことを理由に、なぐったり、けったりした。

ここに書かれているものは、いじめにつながる行為だよ。ひどいものについては、犯罪行為として、けいさつと一緒に対応することもあるよ。